



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2008～2009年度 RIのテーマ

Make Dreams Real

会長 田中昌夫 幹事 大作 茂

第1974回例会(2009年4月22日)

夜間例会 於 ばんどう太郎

第1975回例会(2009年4月28日)

点鐘 田中会長

ロータリーソング 「手に手つないで」

お客様紹介

米山奨学生 廉 春愛(レン・シュンアイ)様
春日部東高校インターアクト部

顧問 若松 寿人様
3年生 中澤 リエ様
2年生 鈴木 美花様



会長挨拶

田中会長

本日は大勢のお客様がお見えになっておりますが、後ほどお話をお願いいたします。

ロータリーニュースより「イタリア大地震の被災者に迅速な支援の手」ということで抜粋して紹介をします。「4月6日、イタリア中部で大地震が発生、300人近い犠牲者が出ました。そのわずか数時間後、[シェルターボックス](#)のボラ

ンティアチームが、家を失った数百世帯に、245個の救援物資を届けました。約30年ぶりというこの大地震により、数万人がホームレスとなり、山間地帯にある町、ラクイラでは、少なくとも1万5千棟の建物が全半壊の被害を受けました。地震被害による混乱の中、[シェルターボックス](#)の救援チームと地元のロータリアン、そしてイタリアの市民保護団体が一体となって、アッセルジ村の近くに5つのテント村キャンプを設置しました。世界中のロータリー・クラブが支援している草の根の災害救護団体、[シェルターボックス](#)では、テント、毛布、浄水装置、調理機器、そのほか生活するのに必要な基本的な道具や物資の詰まった箱を提供しています。この箱で、10人家族が6ヶ月間生活することができます。地震後にイタリアに配給された[シェルターボックス](#)で、推定2千人以上の人々を救うことができた、と言います。家を失った家族のほとんどは、9月までこの簡易テントで暮らすことになります。」

幹事報告

大作幹事

R財団「地区補助金申請書」企画立案のお願いがきております。

先日行われました地区協議会のお礼状がきております。

「春の新会員の集い」実施のご報告についてがきております。

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

「友」インターネット速報 No. 25 がきております。

各クラブより例会変更が届いております。

ご挨拶

中澤 リエ様



韓国ではたくさんの人と出会い、数え切れないほどの良い思い出を作って無事に日本へ帰っ

て来てからしばらくは、逆ホームシック状態が続きました。(今でも完治はしていないと思う)

成田空港から飛行機に乗り約2時間。仁川空港に着くなり、本当に空気中キムチのにおいがするのだろうかと思いつつも外に出ると、残念ながらそんなことはなく、代わりに感じたのは3月とは思えない寒さでした。

現地で迎えてくれたホストファミリーは、お父さん、おばあちゃんと私より2歳年上の女の子(ダヘ)でした。ダヘはアメリカでの留学経験があるので英語が流暢な上に、大学で日本語の授業もとっているため、日本語も話せる心強い存在でした。日本を発つ前に韓国の人は英語が話せないと聞いていましたが、同じアジア人同士、お互いの母国語は違いますが英語でコミュニケーションがとれたことは何よりも嬉しいことでした。

今回の研修で韓国は私にとって、アメリカ、オーストラリアに続き3ヶ国目の海外となりましたが、これまでとは違う心構えで臨みましたが、今まで経験した海外は英語圏だったため、言葉に全く不自由なく過ごせましたが、韓国では日本語はもちろん英語も通じないと思っていたため不安でした。そのため当初の私の目標は「言葉が通じなくてもそれを乗り越えよう!!むしろ苦労をしてみよう!!」というものでした。しかし気が付いてみると、実際には英語と日本語で過ごしてしまいました。より深くコミュニケーションをとるためとはいえ、せっかく韓国に行ったのに英語と日本語に頼ってしまったの

は、大きな反省点だと思います。そのためか、日本に帰国してからは私は韓国語に興味を持ち、韓国語を学びたいと思うようになりました。こうしてまた私の視野が広がったことは、この韓国研修から得たことのひとつだと言えます。

日韓の政治的問題を完全に解決するにはまだまだ時間がかかるかもしれませんが、今の時代、飛行機でたったの2時間で行き来できる海外・・・隣の国、韓国なのだから、お互いを尊重し合い、いつまでも良い関係を続けて欲しいと思います。日韓友好!!ご支援ありがとうございました。

ご挨拶

鈴木美花様



韓国の人々とは何度か交流をしてきましたが、私自ら韓国へ行くのは初めてでしたので、とて

も新鮮でした。韓国の人々はとても温かい人ばかりでした。韓国に着いてまず日本と雰囲気がよく似ていると思いましたが、生活をするうちに違うところも多く、驚きました。韓国では露店がたくさんあり、凄くステキだなと思いました。ホームステイ先のお父さんに露店でトッパキをご馳走してもらいましたがとても美味しかったです。また、ミョンドン露店でも買物をしましたが、色々なものを売っていて、とても魅力的な物ばかりでした。しかも日本と比べると安いので値段に驚きました。

私はお父さん、お母さん、高校1年生の女の子と小学校6年生の男の子のお宅にホームステイさせて頂きました。言葉が通じなくても、本を使って質問をしてくれたり日本語で話してくれたり、本当に一生懸命接してくれました。一緒に過ごした良い思い出はたくさんありますが、中でも一緒に夜おやつを食べながら話したことがとても楽しかったです。

交流会では各班で練習をしてきた出し物を発表しました。韓国の学生たちは大いに盛り上が

ってくれて大成功でした。凄く楽しかったです。日本で交流した韓国の友達にも再会できてとても嬉しかったです。

韓国研修の中で一番楽しかった思い出は、ホームステイ先の女の子ジョンちゃんとその友達と夜遊んだことです。買物をしたり、プリクラを撮ったり、アイスを食べたり、お話をしたり・・・とても楽しかったです。みんな凄く優しく本当に温かい人たちでした。笑いの絶えない時間でした。

韓国研修を通して、本当に色々なことを学びました。文化の違いを理解することや、交流することの素晴らしさや他にも様々なことを私に教えてくれました。実際に行ってみないとその国のことは分からないと感じました。私自身も韓国語を勉強し、これからもずっと交流をしていきたいです。このような貴重な体験をさせて頂き、ロータリークラブの皆さまをはじめ韓国に関わってくれた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有難うございました。

卓話

廉 春愛様



【自己紹介】

中国から来た留学生廉春愛と申します。中国の黒竜江大学で日本語を専攻しました。大学を卒業した後、韓国系銀行の人事部で一年間働きました。そして2007年日本に留学しました。現在、埼玉大学経済科学研究科のウージョンウォン教授の下で人事労務管理を勉強しています。

大学院での研究テーマは「中国における日系企業の人的資源管理」です。中国に進出している日系企業は中国の大学生の中で魅力をだんだん失ってくるだけでなく、流動性が高

い中国の労働市場で人材の採用、確保の面で大変困っています。この研究で中国に進出した日系企業の人事管理面でのいろいろな問題を明らかにし、その原因を探し、良い解決方法の提言を試みたいのです。

現在、勉強の以外、映画とアニメの鑑賞は唯一の趣味です。特に、コメディ映画が大好きです。ひとつの言葉とか、アクションで人を笑わせるのは大変難しいことだと思います。こんなユーモア感覚を身につけて回りの人をいっぱい笑わせればいいなと思っています。今、毎週見ているアニメは「naruto」「ワンピース」「ブリーチ」です。このようなアニメの中に出る主人公は夢のためには何があっても、諦めずに最後まで努力する前向きな姿が今の若者達は学ぶべきものではないかと思っています。

これから杉戸ロータリークラブで一年間お世話になることになりましたが、この機会に日本の文化、習慣、家庭日本のいろいろな面を分かっていたいと思っています。そして、私は日本へ来る時の初心「日本語を勉強し、日本へ留学した以上、日本と中国の友好関係のために何かをやりたい」ということを忘れずに日本で生活する毎日を充実していきたいと思っています。

出席報告

仁部会員

| 月日 | 会員数 | 出席 | 欠席 | MU | 出席率 |
|------|-----|----|----|----|-----|
| 4/28 | 26 | 12 | 14 | 7 | 73% |

スマイル報告

仁部会員

田中会長・・・本日は米山奨学生、春日部東高校インターアクトの皆さまようこそ！

関口会員・・・春日部東高校インターアクトの皆さん、韓国訪問ご苦労様でした。米山奨学生廉春愛様ようこそ！一年間よろしくお願ひし致します。

渡辺孝会員・・・豚インフルエンザには気をつけましょう！

黒岩会員・・・連休中事故の無いように！

| | |
|-------|----------|
| 本日投入額 | 15,000円 |
| 累計額 | 700,500円 |